2011年4月20日発行：第10巻2号

別府大学 News Letter

Vol. 10-2

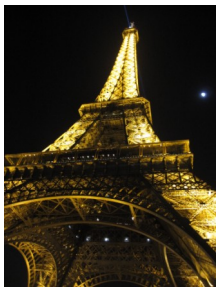
食物栄養科学部 食物栄養学科

お知らせ：平成23年7月18日（月）（海の日）
第2回別府大学オープンキャンパス開催

2年生のフランス研修

（平成23年3月）

今年も3月4日～3月18日の間、フランス研修が行われた。参加した学生は42名、前半の1週間はフランス南西部アルカッション市にあるリセ・コンドルセ専門学校で、フランス料理、フランス菓子、フルーツカッティング、テーブルデコレーションなどの研修を受け、最終日に研修修了証書が授与された。また



その間、ボルドー市内の観光、サンテミリオンのワイナリーで研修を受けた。後半の1週間は、ロワール渓谷の古城巡り、モンサンミシェル修道院やパリ市内を観光して過ごした。この研修を通じて、学生たちは、フランスの食文化と歴史を直に肌で感じ、異国文化に関する見識を深めた。

第10期生、ご入学おめでとう！

ー食と栄養のスペシャリストをめざしてー

平成23年4月5日（火）、別府大学入学式が行われ、食物栄養学科には76名の入学が許可された。新入生の希望に満ちた表情が印象的だった。4月6日（水）には、学生生活や講義の履修登録に関するオリエンテーションが行わた。その中で安房田学科長は、新入生に「大学生活に早く慣れるために友達を作ること、勉強では基礎の基礎をよく理解することが大事である」と助言した。引き続き、西澤（学生担当）、樋園（教務担当）両先生から、生活、学習面ともに、「高校とは違い大学には自由があるが、それ故、必ず責任が伴う」と、大学生活における自己責任の重要性が説明された。4月8日（金）から前期の講義がスタートした。

安房田学科長挨拶

オリエンテーション風景

新任の先生紹介＆メッセージ

教授

岡本哲明先生

英語担当

東京外国語大学大学院地域研究研究科を修了した後、24年間勤務した日本文理大学を退職し、別府大学に赴任しました。専門はオーストラリア防衛外交史と実用英語（TOEIC指導）です。別府大学、食物栄養学科の明るい環境が大変好きになりました。これからの時代は理系だからこそ英語が重要になってきます。専門の先生方に専門分野の内容を教えていただき、その内容と英語との有機的結合を教えることに貢献できればと期待しています。

准教授

仙波和代先生

生化学担当

鹿児島大学大学院を修了後、感染免疫学と代謝免疫学の研究を行ってきました。私は大分の出身で、景気低迷の続く中、大分の活性化に少しでも貢献したいと思い別府大学に希望して参りました。今後は今までの研究経験を生かし、大分産の機能性食品の探索・開発を目指せればと考えています。学生の皆さんも希望に胸を膨らませて入学した事と思います。是非とも一緒に頑張って参りましょう。

助手

尾上ひとみ先生

別府大学
平成21年卒

食物栄養学科4期生で、今年の4月から実験助手として働くことになりました。卒業論文は「地獄蒸しのおいしさ」をテーマとして味覚センサー実験・嗜好調査等を行い別府の温泉蒸気が食品の味にもたらす効果を調べました。これからは学生の皆さんと一緒に勉強するつもりで頑張り、国試や就職についても相談にのれる様になりたいと思っていますので気軽に声を掛けて下さい。

助手

大畑満里子先生

別府大学
平成23年卒

今年の3月に食物栄養学科を卒業（6期生）して、4月から実験助手として働くことになりました。卒業論文では、「妊娠中の食生活が出生児の体重に与える影響」について研究を行いました。今年の3月に国家試験を受験したばかりですので、国家試験の勉強や就職活動の面でも、皆さんの力になることができたらうれしいです。これからは、助手として、先生方や学生を精一杯、元気にサポートしていきたいと思っています。

〒874-8501大分県別府市北石垣82　別府大学食物栄養科学部食物栄養学科　☎0977-66-9630（学科直通）　ホームページ：http://www.beppu-u.ac.jp